

一般質問

6月7日
6月8日
本会議

◆質問と答弁は要旨を掲載しています。
◆一般質問の全文(会議録)は、8月下旬にホームページに掲載します。
◆スマートフォンなどで2次元バーコードを読み取ると、各議員が一般質問をしている動画にアクセスできます。



ひはらみちこ

(自民党)



防災対策について問う

【質 問】地域防災計画の改定にあたり、実効性を持たせるための方策は。

【区 長】予防、応急、復旧・復興などの視点に基づき、具体的な防災対策を盛り込むほか、区民の意見などを取り入れる予定である。

【質 問】要配慮者利用施設の避難確保計画の作成には、庁内連携が必要。見解は。

【区 長】連携が必要不可欠であり、組織横断的かつ継続的な支援につながるよう、短期集中的な取組みを検討する。

【質 問】水害ハザードマップの配色を国が標準と定める配色に変更すべき。

【区 長】更新時には、表記方法を再検討し、視覚的に確認しやすいものとしていく。

ブックスタート事業を問う

【質 問】図書館と関係部署が連携し、できるだけ多くの親子に絵本を配付すべき。

【教育長】5年7月以降、区公式LINEなどを活用し、利用促進を図る予定。今後も、



木田おりべ

(自民党)



防災施策について問う

【質 問】災害情報を確実に伝えるべく、防災行政無線の戸別受信機を貸し出すべき。

【区 長】戸別受信機の貸出しを含めた災害情報の新たな入手方法について、他自治体の事例も参考に研究していく。

子育て施策について問う

【質 問】幼児の安全性確保のため、公園の洋式トイレに幼児用補助便座を設置すべき。

【区 長】安全性や衛生面などの課題を整理し、今後導入を検討していく。

文化施策について問う

【質 問】若年層の伝統文化継承の意欲を高めるべく、ふるさと文化伝承事業を鑑賞型から体験型中心に変更すべき。

【教育長】今後は、事業の形態を体験型にシフトし、若い世代が伝統文化を継承する環境を整えていく。



近藤タカヒロ

(自民党)



地元企業の新規事業開発支援について問う

【質 問】企業のマッチングや事業者向けの講演など、新規事業開発のきっかけになるような取組みを行うべき。

【区 長】産業振興公社では、日々区内企業の訪問を行い、強みなどを把握し、事業者同士とのマッチングに取り組んでいる。地元企業にとって、新

幼稚園に対する補助の拡充を問う

【質 問】入園児確保に向けた今後の事業展開は。

【教育長】0・2歳児について、保護者の就労の有無に関わらず、空き教室を活用して定期的に預かる新規事業を検討し、園児数の確保につなげていく。

境を整えていく。

【質 問】小学生に多角的な考え方を持たせるため、自然や文化豊かな協力協定都市の小学生と交流させるべき。

【教育長】社会科や総合的な学習の時間などで、オンラインを含めた他自治体児童との交流について研究していく。

「徳丸槇の道」の植込みの整備について問う

【質 問】植込みの一部に笹が繁茂し、見通しが悪く危険な状態であるため、恒久的に繁茂しないよう処置すべき。

【区 長】刈込みから伐根による対策に切り替え、6年度の整備完了をめざす。

子どものスポーツ水準向上を問う

【質 問】体力測定や身体測定の結果を活用すべき。

【区 長】新たに実施予定のスポーツマッチングテストなどを通じ、スポーツ意識の向上と活性化につなげていく。

成増駅の整備について問う

【質 問】成増駅北口橋梁部及びロータリーの路面補修について、見解は。

【区 長】駅から階段に至る通路部分の舗装は、5年度から改修工事を行う予定であり、より安全で歩きやすい歩行空間の整備をめざしていく。

不登校に対する支援を問う

【質 問】今後さらにどのような支援策を考えているのか。

【教育長】全小中学校に教室以外の居場所をつくることも、スクールカウンセラーなどを増員し、支援体制を強化している。また、生徒がほっとできる居場所のあり方について研究を進めている。



一島ひろし

(自民党)



空き家対策について問う

【質 問】今後の空き家対策における課題とその対策は。

【区 長】建築基準法の接道要件や借地など再建築の難しい物件への対応が課題である区では、接道のある敷地との一体化を図ることへの支援を考えている。また、借地問題には、国の動向を見守りつつ、研究を進めていく。

いたばしPayの活用を問う

【質 問】スタンプラリーの景品として利用しては。

【区 長】現在、デジタルスタンプラリーやフォト川柳コンテンツの景品として、ポイントを付与するよう準備を進めている。

高齢者の健康政策を問う

【質 問】介護予防も含めたスポーツ増進施策は。

【区 長】健康体操などが体験できるスポーツ大学のほか、10の筋トレを行うグループの立ち上げ支援を行っている。

子どもの社会参画を問う

【質 問】子どもの意見を聞



横川たかゆき

(自民党)



不登校に対する支援を問う

【質 問】今後さらにどのような支援策を考えているのか。

【教育長】全小中学校に教室以外の居場所をつくることも、スクールカウンセラーなどを増員し、支援体制を強化している。また、生徒がほっとできる居場所のあり方について研究を進めている。



実正やすゆき

(公明党)



かわまちづくり計画を問う

【質 問】イタフェスを発展させ、区の魅力となる野外ライブフェスティバルを定期的の実施すべき。

【区 長】音楽フェスの実施は有益と捉えており、課題などを検証し、模索していく。

就労支援の拡充を求めて

【質 問】リスキリングについて、国や都の助成制度の周知を強化するとともに、区独自の支援を実施すべき。

【区 長】窓口でパンフレットを配布するなど、周知を行っている。区独自の支援策についても、今後検討していく。

東武東上線のホームドア設置の早期実現を求めて

【質 問】調査・設計が始まった3つの駅について、着実な実現に向けて、東武鉄道に働きかけを。

【区 長】東武鉄道と継続して協議を実施し、着実な整備実現のための支援策について、検討していく。

町会・自治会の加入率を問う

【質 問】現在の加入率は。

【区 長】元年度実施の調査では、18支部の平均加入率は49.3%であった。

前野町三丁目集会所の跡地活用について問う

【質 問】備蓄倉庫や子どもの遊び場など、有意義に使用できる居場所として期待されるが、区の見解は。

【区 長】地域要望を踏まえながら、現在、区公共施設跡地活用方針に基づき、広く行政需要を確認し、活用策を検討している。

※以上のほか、交通安全の為に自転車ヘルメット支援について質問があった



いがらししげお

(公明党)



教育環境について問う

【質 問】フレンドセンター

に児童・生徒と年齢が近い支援人材の充実を。

(7面に続く)